目次

当日概要	
学実委からの連絡方法. 第内所. 案内所. グ通規制. 駐車場・駐輪場. 1 自転車撤去. 1	4 6 1
美化活動に関するシフト	
企画運営時	
禁止事項24装飾20広報宣伝22電力供給22水道3机・椅子3機材(暗幕含む)36看板3レンタル物品3緊急時対応4	6 7 9 1 6 8
企画終了時	
教室の解錠・施錠	

当日概要

学園祭期間中の注意事項

学実委からの連絡方法

学園祭期間中、学園祭実行委員会(以下、学実委)より重要な連絡をする場合がございます。 なお、学園祭期間中の学実委への質問は各エリアの案内所で受け付けております。

メール

企画責任者・副企画責任者に全ての連絡をメールで送信いたします。

メールアドレス: project42nd@sohosai.com

電話

学園祭期間中、学実委から緊急の連絡がある場合は、企画責任者・副企画責任者に電話をかけさせていただきます。万一出られなかった場合は必ず折り返してください。

本部:第8回企画団体責任者連絡集会(以下、企団連)にて公表いたします。

学園祭実行委員会室:029-853-2899

案内所からの放送・掲示

学園祭期間中、各エリアの案内所から屋外に向けて放送をしております。放送を聞き逃した、またはよく聞こえなかった場合、必ず案内所にてご確認ください。

巡回

企画が安全かつ適切に運営されているかを確認するため、実行委員が会場を巡回いたします。雨 天時・強風時判断等が発表なされた場合、企画実施場所周辺で呼びかけを行います。

雙峰祭公式 Web サイト・企画連絡アカウント(Twitter)

雙峰祭公式 Web サイト・企画連絡アカウントに情報を掲載いたします。

雙峰祭公式 Web サイト

http://www.sohosai.tsukuba.ac.jp/

企画連絡アカウント

@kikakurenrakun

案内所

学園祭期間中、各エリアにて案内所を設置しております。お困りの点・ご不明な点がございましたら、案内所までお越しください。

案内所テントは一般企画用の白色の天幕のテントと異なり、オレンジ色の天幕のテントとなって おります。各案内所の場所については、案内所地図(次ページ参照)をご覧ください。

運営時間

運営終了時刻は企画団体の撤収状況により前後することがございます。

11月4日(金)	10:30~21:00
11月5日(土)	9:00~21:00
11月6日(日)	9:00~21:00

物品貸出

案内所では以下の物品を貸し出しております。物品の数には限りがありますので、返却が可能な 場合、30分以内にご返却ください。

使い捨てビニール手袋	PP ロープ	マジックペン
バケツ	布ガムテープ	合羽
ほうき	はさみ	アルミホイル
ちりとり	メンディングテープ	チャッカマン
軍手	セロテープ	懐中電灯
トイレットペーパー	ごみ袋	断熱材
雑巾	ビニール袋(青・白)	

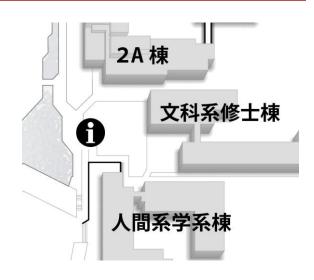
その他

DI -	Fの点に	~ 1/1°	てもな	\$ 宏大	所に、	て受し	けん	トけて	おり	ます

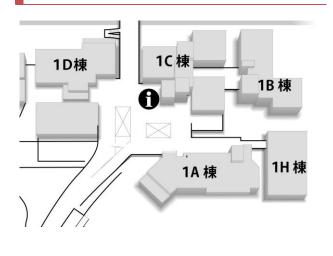
- □ 早期施錠の受付
- □ 各種チェックシートの回収
- □ 電球・電球コードの回収
- □ ポスター・ビラ等の許可
- □ 企画登録証の再発行
- □ 調理者 ID カードの再発行
- □ 通行証の発行

各案内所地図

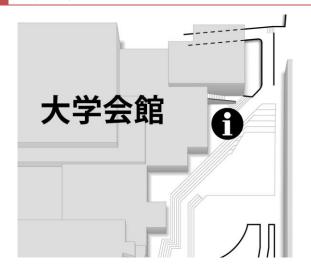
第二・第三エリア



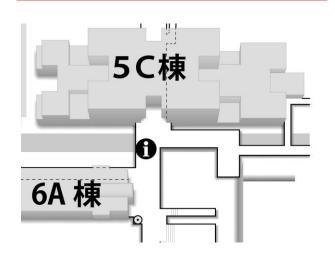
第一エリア



大学会館エリア



体芸エリア



交通規制

学園祭期間中、企画団体の円滑な物品の搬入と緊急車両の通路確保のため、学内道路で交通規制を行っております。

車両(軽車両を除く)

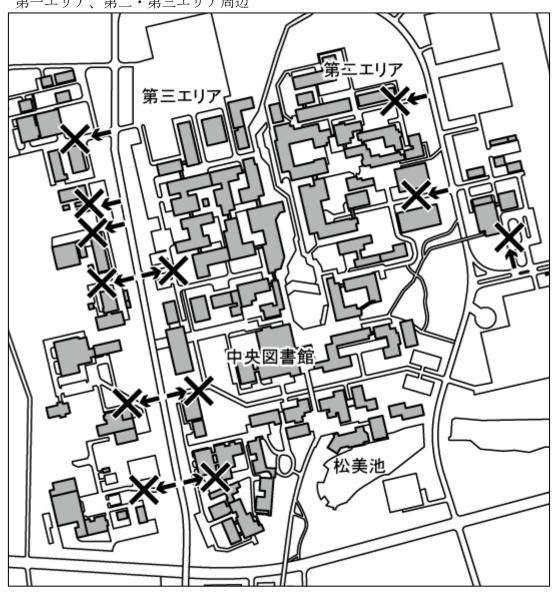
進入禁止

期間

11月4日(金)	9:00~22:00
11月5日(土)・6日(日)	7:30~22:00

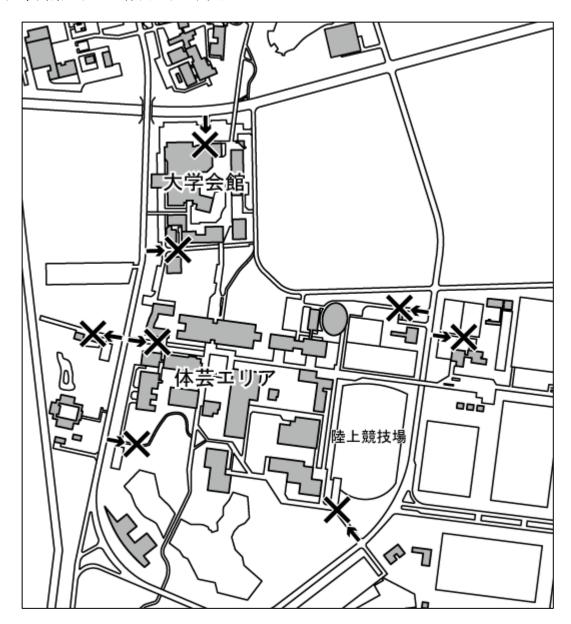
場所

□ 第一エリア、第二・第三エリア周辺



当日概要

□ 大学会館エリア・体芸エリア周辺

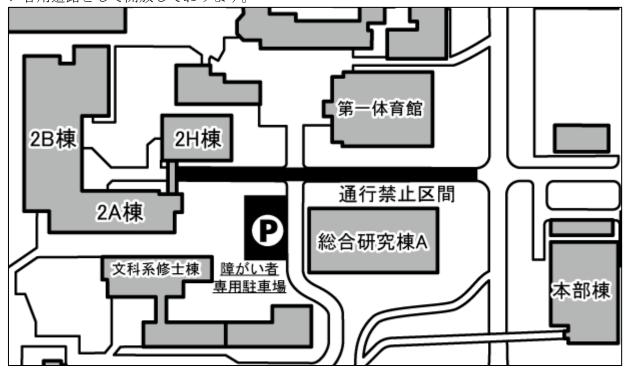


通行可能な車両

- □ 教職員や研究室等に関係する学生の車両
- □ 大学施設の関係者や業者等の車両
- □ 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- □ 緊急車両・学実委の業務にかかわる車両

障がい者専用道路

障がいを持つ方が円滑に会場にお越しいただけるように、以下の進入禁止としている道路を障がい者用道路として開放しております。



通行規制

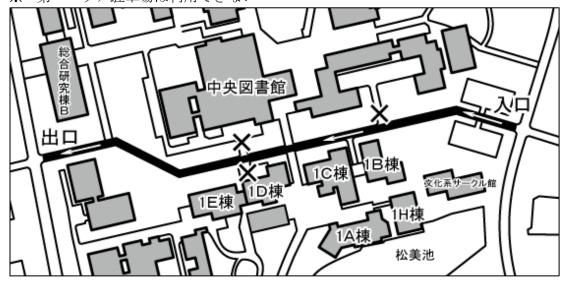
物品の搬入・搬出を行う際には、以下の道路をご利用ください。なお、以下の区間を通行する際は通行証(次ページ参照)が必要となります。

期間

11月4日(金)	9:00~22:30
11月5日(土)・6日(日)	7:30~22:00

場所

□ 第一エリアと中央図書館との間の道路(東側からの一方通行) ※ 第一エリア駐車場は利用できない



当日概要

□ 5C 棟前の連絡通路

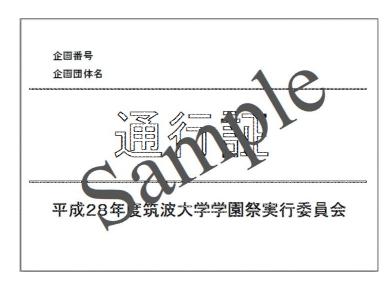


通行可能な車両

- □ 教職員や研究室等に関係する学生の車両
- □ 大学施設の関係者や業者等の車両
- □ 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- □ 緊急車両・学実委の業務にかかわる車両

通行証

通行証は、以上の2つの通行規制道路を通行する際に必要なものです。該当区間に入る際、フロントガラスの外から見える位置に置いてください。この通行証は申請した企画に第 6・7 回企団連にて配付いたします。学園祭期間中に通行証が必要になった、または紛失した場合、通行証を新たに発行いたしますので最寄りの案内所までお越しください。



軽車両

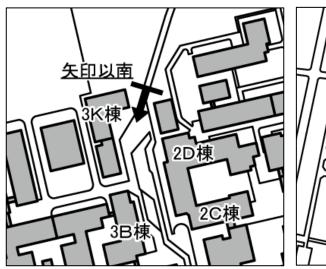
学園祭期間中、学内ペデストリアンデッキにおいて自転車等の軽車両の通行を禁止しております。 自転車を該当区画に持ち込む場合、乗らずに押して歩くようお願いいたします。自転車は放置せず、 決められた駐輪場(p.15 参照)をご利用ください。

期間

11月4日(金)	9:00~22:30
11月5日(土)・6日(日)	7:30~22:00

場所

学内ペデストリアンデッキ(第二・第三エリア北〜体芸図書館南)

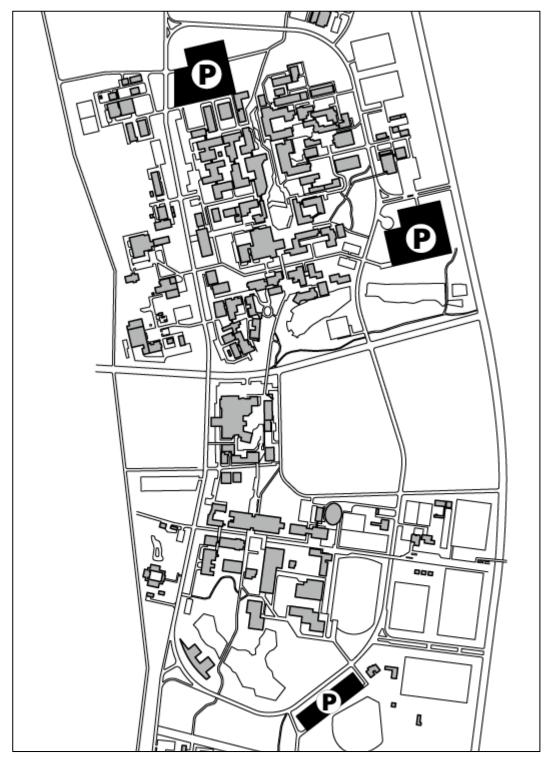




駐車場・駐輪場

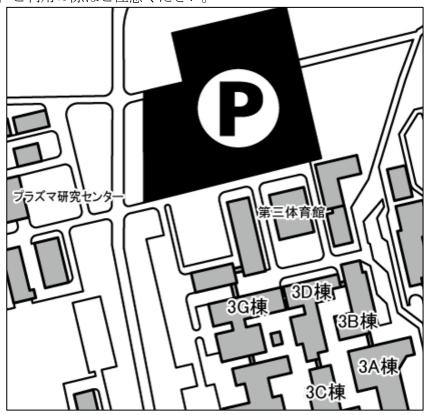
駐車場

学園祭期間中、以下の3つの駐車場をご利用ください。 当日は学内のループ道路の交通量が増えるため、**路上駐車は絶対にしないでください**。

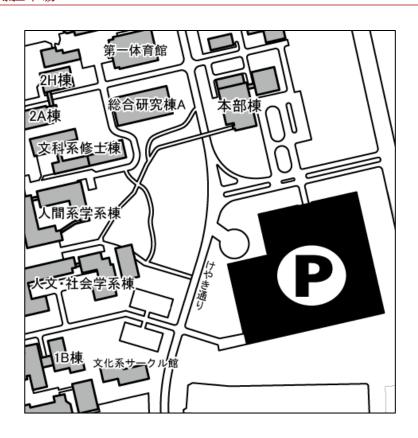


第三エリア北側駐車場

11月6日(日) 20:15~20:45 の間は、花火の打ちあげに伴い、風向きによってごみが飛来する可能性がございます。ご利用の際はご注意ください。



第一エリア東側駐車場



体芸エリア南側駐車場

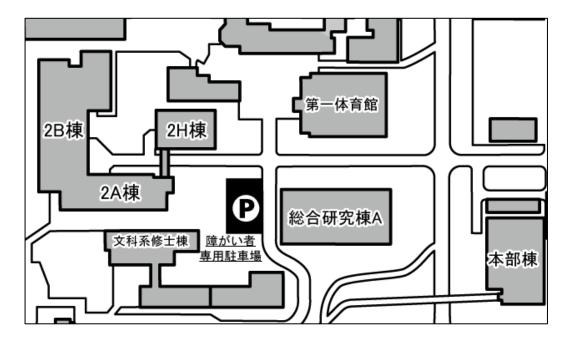


利用の規制がある駐車場

障がい者専用駐車場

以下の駐車場を障がいを持つ方が乗り降りする車両に限り利用を許可しております。それに伴い、一部の道路について通行規制が緩和されております(p.8 参照)。

それ以外の車両が利用することのないようよろしくお願いいたします。



大学会館北側駐車場

以下の駐車場は、大学会館を使用する企画団体が物品の搬入等で利用することができます。その場合、**駐車許可証**が必要となります。駐車許可証は第6・7回企団連にて配付いたします。



駐車可能な車両

- □ 教職員や研究室等に関係する学生の車両
- □ 大学施設の関係者や業者等の車両
- □ 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- □ 緊急車両・学実委の業務に関する車両

駐輪場

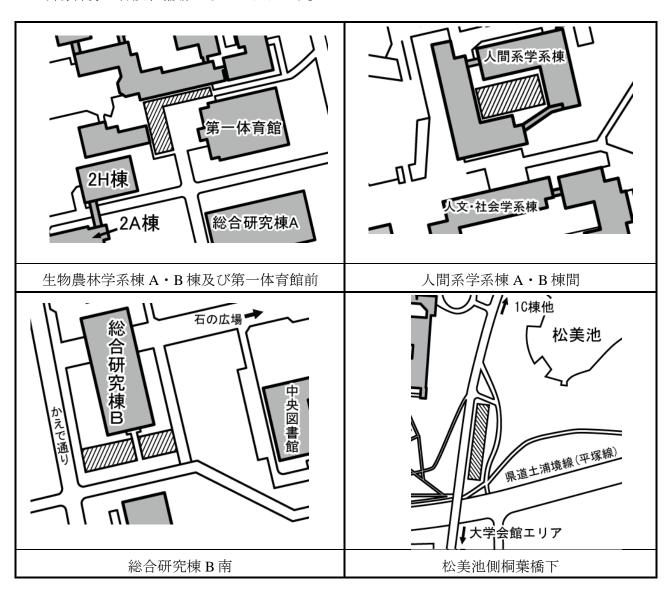
学園祭期間中、ペデストリアンデッキ上の駐輪場は学園祭会場となるためご利用できません。会場周辺に特設駐輪場を設置いたしますので、そちらに駐輪するようお願いいたします。この特設駐輪場及び自転車撤去先以外の場所に駐輪してある自転車を発見した場合、自転車撤去先(p.18 参照)へ撤去いたします。

期間

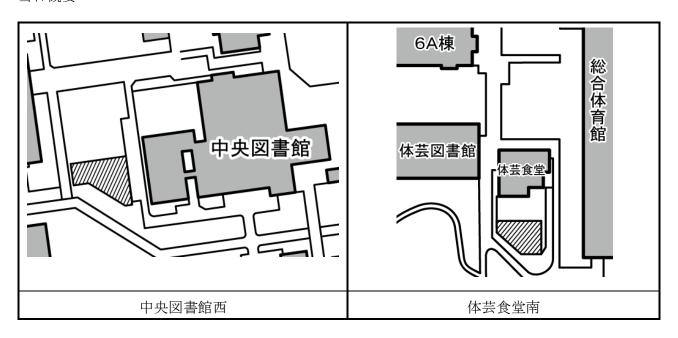
44 H 4 H / A > 44 H 2 H / H >	5. 20
11月4日(金)~11月6日(日)	7:30~22:30

特設駐輪場設置場所

特設駐輪場は以下の6ヶ所に設置しております。 斜線部分が特設駐輪場となっております。



当日概要



自転車撤去

概要

テントの設営や物品の搬入・搬出、来場者の安全な通行のために、学園祭準備日にペデストリアンデッキ上の自転車を撤去いたします。

撤去期間

11月4日(金)9:00~11月6日(日)22:30

撤去作業

自転車撤去のシフトに該当する企画団体は以下の通り集合してください。

集合時間

11月4日(金)9:00

集合場所

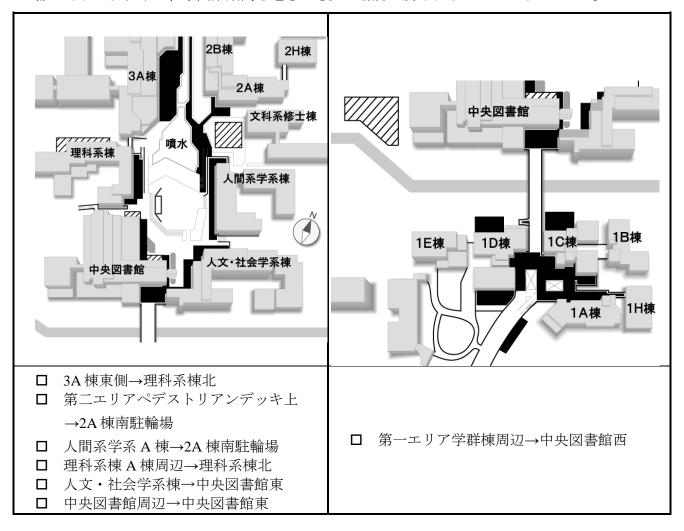
企画実施場所	集合場所
第一エリア A・C・D 棟間 松美池周辺	第一エリア案内所
第二エリアのペデストリアンデッキ上 第三エリア A 棟東側 中央図書館周辺 人間系学系棟 A 棟前	第二・第三エリア案内所
大学会館 ATM 付近 CEGLOC 周辺 留学生センター前	大学会館エリア案内所
体芸エリアのペデストリアンデッキ上	体芸エリア案内所

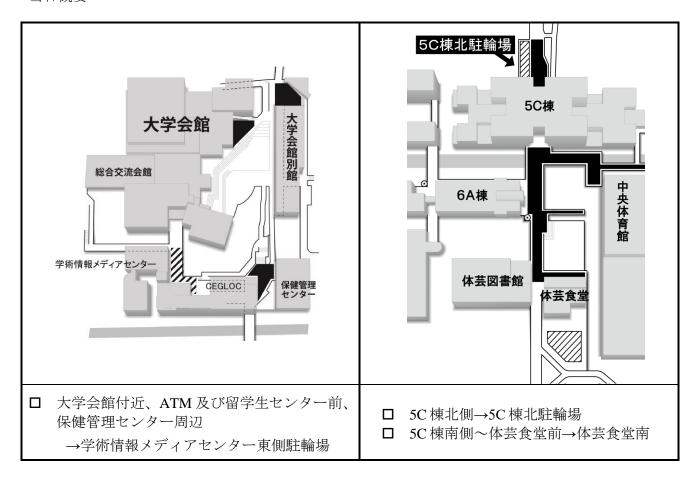
雨天時対応

少雨の場合、自転車撤去作業を決行いたします。撤去作業前や撤去作業中に大雨になった場合、 メールにて企画責任者・副企画責任者に撤去作業の延期をお知らせいたします。天気が回復した 場合、再びメールにて企画責任者・副企画責任者に撤去作業の実施をお知らせいたします。該当 の企画団体はご協力よろしくお願いいたします。

撤去元・撤去先

図中の黒い部分が撤去対象場所、斜線部分が撤去先となります。 撤去された自転車は、学園祭期間を過ぎても元の場所に戻されることはございません。

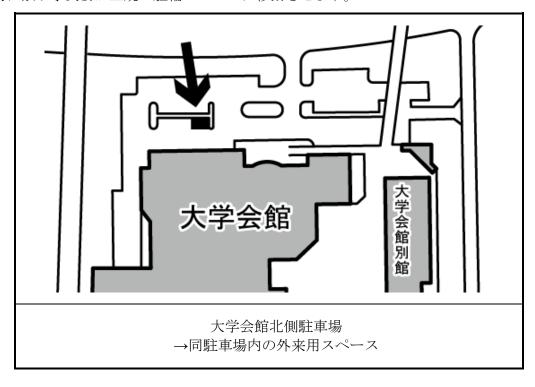




大学会館北側駐車場

大学会館北側駐車場に関して、駐車場内に駐輪されている自転車を下図の黒い部分に撤去いたします。この自転車撤去は全て学実委が行い、撤去後は撤去先のスペースをコーン・バーで囲みます。

なお、本祭終了後に撤去した自転車が残っていた場合、片付け日(11 月 7 日(月))終了までに本 駐車場に限り学実委が正規の駐輪スペースに移動させます。



美化活動に関するシフト

概要

「美化活動に関するシフト」とは、学園祭期間中の大学構内の美化環境維持のために企画団体の 皆様に行っていただくものです。シフトの時間は、第3回企団連で配付いたしました「水回り指導 シフト資料」に記載されています。

シフト時間外でも構内の美化に関して問題等ございましたら、最寄りの案内所にご連絡ください。

水回りシフト

水回りシフトでは、学内各所のトイレ清掃と水道の詰まりの確認を行っていただきます。 シフトの時間になりましたら、決められた時間に各案内所へ行き、企画番号・企画名をお伝えく ださい。

シフト内容

トイレ清掃

便器をトイレ用ミニブラシで、床をほうきで清掃してください。ごみ箱にごみが溜まっていたら、ごみ袋を交換して臨時ごみ集積所まで運び、実行委員に「水回りシフトの者です」とお伝えください。

水道の詰まりの確認

指定された水道に向かい、水道が詰まっているかどうかをご確認ください。水道から水があ ふれている等水道が詰まっていた場合は水回りシフト終了後に案内所へご連絡ください。

トイレ清掃における注意点

- □ トイレ清掃は男女各1名で行う
- □ 案内所に女子トイレ用ごみ袋・トイレットペーパーを用意しているので、トイレ清掃の際、 必要な分だけ持って行く
- □ 清掃が終了したら案内所に戻り、用具を返却する

共用ごみ箱

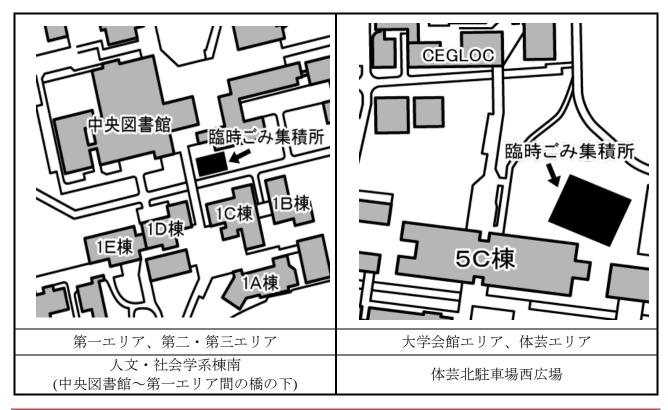
学園祭期間中に設置する段ボールのごみ箱のことです。燃やせるごみ・生ごみ・空きかん・空きびん・ペットボトル・ペットボトルキャップ・燃やせないごみ・エコ食器の8種類を設置いたします。

なお、普段から大学構内に設置されている常設ごみ箱は、学園祭期間中、回収時の混乱を避けるために全てを封鎖、または撤去いたします(トイレを除く)。

ごみの処理

臨時ごみ集積所の場所

学園祭期間中、**通常のごみ集積所は使用できない**ため、臨時のごみ集積所を2ヶ所設置いたします。企画で発生するごみは全てこちらにお持ちください。



ごみの分別

ごみは必ず以下の表に従って分別してください。ごみの分別が適切に行われていないと判断された場合、その場で**再分別していただきます**。

区分	ごみの種類
燃やせるごみ	使い捨て食器・エコ食器のフィルム・トレー・わりばし・ 紙類・ビニール袋・プラスチック・ラップ・竹串・ セロファン・紙パック・ゴム製品 etc.
生ごみ	食べ残し etc.
空きかん	アルミ缶・スチール缶・缶詰の缶 etc.
空きびん	飲料用のびん
ペットボトル	ペットボトル(ラベル・キャップを除く)
ペットボトルキャップ	ペットボトルのキャップ
燃やせないごみ	銀紙・アルミホイル・穴を空けたスプレー缶・びんのふた・ カイロ・金属類・サイリウム etc.
エコ食器	フィルムを剥がしたエコ食器

- □ ポテトチップスの袋等一部にアルミフィルムを使用したものは燃やせるごみとする
- □ スプレー缶は穴を開け、適切なガス抜きの処置を行ってから処分する

危険ごみ

回収を安全に行うため、案内所で回収し企業へ処理を依頼します。危険ごみは新聞紙に包み、 新聞紙から出ないように布ガムテープでとめて、赤字で「危険」と大きく書いてから各案内所にお 持ちください。危険ごみが大量に出た場合、企画終了後に直接臨時ごみ集積所へお持ちください。 例)割れたガラス・陶器・刃物

産業廃棄物

危険ごみでない、分別一覧表の区分外のごみは全て産業廃棄物扱いになります。産業廃棄物の 処理は学実委では取り扱っておりません。各企画団体で学外の業者に依頼して処理するようお願 いいたします。

例)電気機器・石膏・畳・一斗缶に入った油・白熱電球

企画用ごみ袋

ステージ企画・講演会を行う企画以外の全企画団体は、企画用ごみ袋の設置をお願いいたします。 企画準備中や実施中に出たごみは各企画団体の企画用ごみ袋に捨ててください。

企画用ごみ袋

各企画団体に設けていただくごみ袋のことです。今年度は、「燃やせるごみ」・「空きかん」・「空きびん」・「ペットボトル」・「ペットボトルキャップ」の5種類うち必要と思われる3種類を設置していただきます。

企画用ごみ袋は第8回企団連にて一律3枚配付いたします。

ごみ袋が足りない、または4種類以上のごみ袋の設置を希望する場合は当日に案内所にて2枚まで配付いたしますので、お申し出ください。

ごみ分別表示シート

ごみ分別表示シートは、以上の5種類のごみの名称が印刷された紙のことで第8回企団連にて、ごみ袋と一緒に配付いたします。必要とするシートを企画団体内で選んでご使用ください。

設置

ごみ袋は基本的に企画実施場所に置くようにしてください。ただし、企画用のごみ袋となりますので、**来場者がそのごみ袋に捨てないようご注意ください**。

注意事項

- □ 設置したごみ袋の中身が溢れないようにごみ袋の管理を行う
- □ 企画用ごみ袋で回収したごみは、直接**臨時ごみ集積所**(p.21 参照)まで持って行く
- □ 企画実施の際に生じたごみは、共用ごみ箱ではなく企画用ごみ袋に捨てる

企画運営時

企画運営にまつわる事項

禁止事項

安全かつ円滑な学園祭運営のため、学実委で禁止事項を設けております。

以下の通りに禁止事項を分類いたします。企画団体内で共有してください。

以下の禁止事項以外にも、「学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為」に対し、学実委が企画中止を含めた対応をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

企画中止の可能性がある行為

正時	
1 	全画中止を通達された場合、いかなる場合も学実委の指示に従い企画を中止してください。 特定の政党や宗教の支持・批判
	宗教活動
	電力の超過使用による会場内の電力供給の停止
	来場者への酒類の販売・配布
	調理以外の火気の使用
	募金活動
	2枚目の警告書を発行されること
Ц	2枚目の書音音を先11合41分こと
警告	告書を発行する可能性のある行為
卷	答告書を発行された場合、すぐに対象行為をやめ、書類に署名をしてください。
	公序良俗に反すること
	誹謗中傷を含む企画名・企画内容
	他の迷惑となる行為
	酒気を帯びた状態での企画運営
	申請外の電力・無線機・発電機・炭火の使用
	申請外の協賛を受けること
	調理者 ID を取得していない者の調理
	保健所に提出した資料と異なる方法・内容に基づく調理
	企画実施日以外の調理
	指定場所以外での調理
	大学の設備や備品の破損・汚損・紛失
	ゲストのみによる企画運営
	企画実施場所を無人にすること
	学実委の許可のない外部団体の売名行為
	虚偽を含む宣伝活動
	募金する旨の宣伝活動
	度重なる注意

注意の対象となる行為

Ž	主意された場合、すぐにその行為をやめてください。
	教育活動の場である大学の気風・環境を損ねる行為
	団体や組織への勧誘
	会場への申請外の酒類の持ち込み
	筑波大学の構成員及びゲスト以外の企画への参加
	申請外の大学所有の物品(机・椅子、機材等)の使用
	調理者 ID をつけていない者の調理
	雨天または強風であると学実委が判断した際の屋外での調理・調理品の販売
	移動販売
	デリバリー行為
	学実委が配付する消毒液による消毒を行っていない調理器具または調理者による調理
	指定された期間以外での宣伝活動(ビラ等の配布・掲示物・Web 上での広報等)
	規則に反した装飾・宣伝活動
	許可のない企画実施場所の変更
	企画登録証の内容に反する行為
	規制区域への車両での侵入

装飾

テープ類使用時の禁止事項

	メンディングテープ	マスキングテープ	養生テープ
内壁	×	×	×
扉	×	×	×
天井	×	×	×
黒板	×	×	×
塗装部分	×	×	×
床	0	0	Δ
窓ガラス	0	0	×
蛍光灯取り付け (プラスチック部分)	0	0	0
机・椅子	0	0	×
プラスチック部分	0	0	0
金属部分	0	0	0
外壁	0	0	0
テントの天幕部分	0	0	0

- ※ セロハンテープ・クラフトテープ(紙製)・布ガムテープは使用禁止
- ※ 塗装されている金属部分は装飾禁止
- ※ 養生テープは床の目張り以外は使用禁止
- ※ 雙峰祭公式マスコットキャラクターの使用禁止
- ※ 大学会館は装飾禁止

突っ張り棒の使用

突っ張り棒を使う場合、壁・天井・床の保護のため、縦横に関わらず突っ張り棒と壁の間に板を1枚挟むようにしてください。

蛍光灯への装飾

蛍光灯を覆う装飾は禁止いたします。ただし、以下の場合のみ許可しております。

- □ 不燃性の紐を使用している
- □ 吊るしたものが 1m 以下である
- □ 必要以上に重量がかからない
- □ 企画実施場所以外に広告物を吊るさない

広報宣伝

ポスター

ポスターを掲示する際は、以下の5点が満たされているかご確認ください。



ポスター掲示可能場所・注意点

ポスターは学園祭終了後、各企画団体が撤去してください。撤去されなかったポスター・画鋲は、すべて廃棄します。

学群棟の窓ガラス(大学会館エリアを除く)

- □ 窓の半分以上を覆わない
- □ マスキングテープかメンディングテープを使用している

学園祭特設掲示板・橋看板

- □ ポスターは縦向きのみ
- □ ラミネート加工が施されている
- □ 各掲示板につき1企画1枚のみ
- □ だるま画鋲を使用している

撤去等の措置

以下の項目に当てはまるポスターは、学実委の判断により撤去を行います。

- □ 許可証が貼られていない
- □ 掲示可能場所以外に掲示されている
- □ 学実委が定めたテープ・画鋲以外を用いて掲示を行っている
- □ 雙峰祭公式マスコットキャラクターを使用している
 - ※ なお、雙峰祭公式マスコットキャラクターは、著作権により保護されている
- □ その他不適切なポスター及びポスター掲示(ラミネート加工が施されていない等)

ポスターを撤去した場合、ポスターを撤去した旨をメールにてお伝えし、各案内所で保管いたします。案内所撤収後は学園祭実行委員会室(1C204)にて本祭2日目終了まで保管いたします。

ビラ

宿舎以外の学内のすべての場所で配布が可能です。ただし、以下の項目に当てはまる場合、配布を中止していただくことがあります。

- □ 許可証が貼られていない
- □ 公序良俗に反する、または他の参加者に著しく迷惑であると考えられる
- □ 雙峰祭公式マスコットキャラクター等を使用している

ビラ以外の宣伝用配布物

ビラ以外に宣伝用として配布するものがある場合、学実委の保管用として配布するものを事前に 学園祭実行委員会室(1C204・205)まで(学園祭当日は案内所まで)お持ちください。

学実委が配布物を確認し、内容に問題がない場合、企画実施場所でのみ配布が可能です。

電力供給

電力の使用

学園祭期間中に電力を使用する場合、ステージ企画を除く全ての企画団体に配付している「電力シート」の記載に従ってください。ブレーカーが落ちてしまい他の多くの企画団体にも迷惑がかかる可能性があるため、電力シートに記載されている以上の電力を使用しないでください。

また、電力シートを紛失した場合は各案内所までお越しください。

注意事項

- □ 電力シート上で使用可能電力が「OW」と記載されている企画団体は、電気機器は使用不可
- □ 企画実施当日に企画運営の都合上電気が必要となった場合でも、**近くのコンセントや電エド** ラムを勝手に用いての電気の使用は不可
- □ 申請外の電力使用により問題が発生した場合、企画中止を含めた対応を取ることがある

電力供給

企画団体で準備した延長コードや電工ドラムを用いて電気を引いてください。

電力供給の停止

学園祭期間中、予期せぬ事故により電力の供給が止まる可能性がございます。冷蔵庫内の食品が使用不能になる、飼育している生物が死亡する等の事態が発生した場合でも、学実委では一切責任を負いませんのでご了承ください。冷蔵庫またはクーラーボックスに氷を入れて食品を保管する等の対応をお願いいたします。

事故等の対処手順

- ① 使用中の電気機器の電源を切る
- ② 最寄りの案内所に、企画番号・事故が起きた場所・状況を伝える
- ③ 学実委が電力の復旧作業をするので、復旧するまで待つ
 - ※ 漏電などによる感電事故を防ぐため、この順番は絶対に守ること

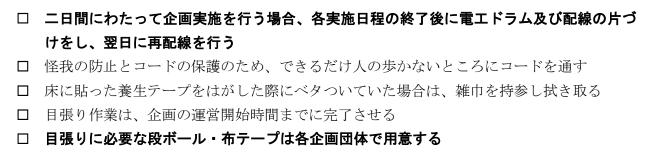
目張り・配線作業

企画実施場所以外から電源を引く必要のある企画団体は、以下の要領で目張り・配線を行って ください。

手順

- ① 通路上のコードをぴんと張る等して整頓する
- ② 通路に沿って配線する
- ③ 養生テープを一定の間隔(5m 程度)をおいて貼る
 - ※ 人が通る場所については段ボールで覆い、コードを固定する

注意事項



水道

学園祭期間中、学内の水道には以下の 4 種類の区分が設定されており、それぞれの区分に応じて使用方法が制限されています。全ての水道には区分を示したラミネートが掲示されます。必ずラミネートの表示に従ってご使用ください。また、排水口が非常に詰まりやすいため、残飯・生ごみ等を流さないようご協力をお願いいたします。排水口が詰まっていた場合、最寄りの案内所にご連絡ください。水道の場所と区分については水道地図(調理マニュアル参照)をご覧ください。

水道の区分

A 水道(調理に使用可)

給湯室等、屋内にある水道です。

調理・調理器具洗浄・手洗いの全てに使用可能です。

煮沸すれば飲用水として使用できます。

B 水道(調理器具洗浄に使用可)

屋外に設置してある仮設水道です。

調理用・飲用には使用できませんが、調理器具洗浄・手洗いには使用可能です。

C 水道(手洗い専用)

主にトイレの手洗い場の水道です。

調理用・飲用・調理器具洗浄には使用できませんが、手洗いにのみ使用可能です。

D 水道(使用不可)

手洗いを含め、一切使用できません。排水口に液体を流す行為も禁止いたします。

以下の表に概要をまとめました。

水道	ラミネート の表記	区分	主な場所	調理使用	調理器具洗浄	手洗い
A	調理に使用可	指定上水道	屋内水道	0	0	0
В	調理器具 洗浄に使用可	屋外水道	仮設水道	×	0	0
С	手洗い専用	手洗い専用	トイレ	×	×	0
D	使用禁止	使用禁止		×	×	×

机•椅子

配付資料

配付資料は企画終了時まで失くさずにお持ちください。紛失した場合、担当の案内所までお越しください。

全企画団体	責任企画団体	
机・椅子シート		
机・椅子シール		
	原状復帰図	
	机・椅子移動表	
	責任企画団体マニュアル	

※ 責任企画団体:机・椅子の移動を監督していただく企画団体

用意していただくもの

- □ 雑巾(2枚以上): 机・椅子の汚れをふき取るため
- □ 学実委から配付された資料

問い合わせ

机・椅子については、以下の表を参照して担当の案内所までお問い合わせください。

企画実施場所	担当案内所	
第二・第三エリア	第二・第三エリア案内所	
第一エリア	第一エリア案内所	
大学会館エリア ・体芸エリア	体芸エリア案内所	

移動

※ 責任企画団体は、「机・椅子責任企画団体マニュアル」と合わせてご覧ください。

準備

対象企画団体

- 机・椅子シートの準備欄が「Yes」となっている企画団体
- ※ 前夜祭に企画を実施しない場合でも準備をしてもらうことがある

移動時間

指定された時間以外での移動は禁止となります。

全エリア共通	11月4日(金)11:00~14:30
	` /

手順

- ① 机・椅子シートを見て「移動元」になっている教室に行く
- ② 教室にいる責任企画団体に、机・椅子の種類と個数について確認を受ける
- ③ その場で、机・椅子シールを貼る
- ④ 机・椅子を机・椅子シートの移動先の欄に書かれている場所・教室に移動させる

《机・椅子シール記入例》

企画番号: 012 〈移動元〉1C2O4

2016



雙峰祭

〈移動先〉1C306

この場合は、企画番号 012 の企画が 1C204 から 1C306 へ机・椅子を移動することを 意味します。

机・椅子シートに書いてある移動元と移 動先を書いてください。

注意事項

- □ 責任企画団体が不在の場合、**企画番号・移動した机・椅子の種類と数を黒板やメモ等で提 示**しておき、責任企画団体に知らせる
- □ 以前の学園祭の机・椅子シールが貼ってある場合、跡が残らないようにシールを剥がす
- □ 机・椅子シールは、目につきやすいところに貼る
- □ 下図のような備品シールは、剥がしたり重ねて机・椅子シールを貼ったりしない

筑波大学	学生		
ے	21-204		

片付け

対象企画

机・椅子シートの片付け欄が「Yes」となっている企画団体

※ 本祭2日目に企画を実施しなくても片付けをしてもらうことがある

移動時間

指定された時間以外での移動は禁止となります。

ただし、雨天時は時間を前倒しする場合があります。

企画実施場所	移動時間(11月6日)	
第二・第三エリア	17:00~19:00	
第一エリア		
大学会館エリア		
体芸エリア	16:00~18:00	

手順

- ① 机・椅子の汚れている箇所を持参した雑巾で拭く
- ② 机・椅子シール及び机・椅子シートを見て、間違いのないように移動元の教室に返却する
- ③ 教室にいる責任企画団体に、運んできた机・椅子の種類、個数、所属教室を確認してもらう

注意事項

責任企画団体	本が不在の場合、	企画番号	・返却した机	・椅子の種類と	数を黒板やメ	モ等で提
示 しておき、	責任企画団体に	知らせる				

- □ 机・椅子シールは、剥がさない
- □ 企画実施終了後、**指定された時間になってから机・椅子を移動**する
- □ 移動元の教室の受け入れ態勢が整っていない場合、担当の案内所に相談する

机・椅子の引き継ぎ

企画実施場所を、翌日に他の企画団体に引き継ぐ場合があります。その場合、机・椅子は以下のように引き継いでいただきます。

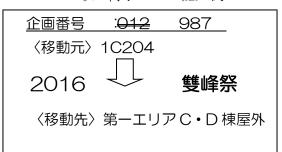
引き渡し

使用した机・椅子の状態を確認し、きれいにしてください。また、机・椅子の数が企画実施前 と同じであることを確認してください。

受け取り

引き継いだ机・椅子全てに貼られている**机・椅子シールは剥がさずに**、書かれている企画番号を二重線で消し、自身の企画番号をその隣に書き込んでください。

≪机・椅子シール記入例≫



取り扱い

破損してしまった場合、直ちに担当の案内所に連絡してください。

注意の対象となる行為

- □ 申請外の机・椅子の使用
- □ エリアを超えた机・椅子の移動
- □ 通常の用途以外での使用
- □ 3段以上積み重ねての使用
- □ メンディングテープ、マスキングテープ以外のテープ類の貼り付け
- □ 破損

積み重ね

原則として、**机・椅子を重ねて使用することは禁止**となります。ただし、天板を重ねてひもで 固定する場合に限り、2段重ねまでは許可いたします。

機材(暗幕含む)

貸出・返却

貸出・返却場所

中央図書館下に機材センターを設置します。



貸出・返却日時

貸出	準備日	13:00~17:00
返却	本祭2日目	17:00~20:00

混乱を避けるために企画ごとに受け取りの時間を指定させていただきます。詳細は「機材受け渡し票」に書いてあります。機材の受け取りの際には必ず「機材受け渡し票」をお持ちください。 また、車で受け取りにくる場合は通行証が必要となりますのでご注意ください(p.9 参照)。

取り扱い

絶対に乱雑に扱わないでください。もし破損した場合は、弁償していただく場合がございます。 大学から借りて使用するものですので、信用問題に関わり、来年度以降の学園祭の実施に影響し かねません。機材は丁寧に扱うように心がけてください。

暗幕使用上の注意

暗幕を遮光以外の目的で使用しないでください。

故障させないために

- □ スピーカーは、接続するすべての機器の電源を切ってからプラグを差し込む
- □ スライダックは絶対に 100V 以上まで回さない
- □ スライダックにシールドを接続する場合、プラグを差し込むのはシールドの接続後に行う
- □ スポットライトのカバーが熱くなっても異常ではないので、そのままにしておく

故障・破損した場合

- ① 機材の電源を切り、コードのプラグを抜き、最寄りの案内所に連絡する
- ② 担当が来るまでなるべく動かしたり触ったりせず、現状維持に努める
 - ※ 保険金の申請ができなくなることがある
 - ※ 担当が詳しく事情を訊くので、事情を把握している人が企画実施場所で待機する

注意事項

雨天の場合でも貸出・返却は予定通り行います。貸出の際にビニール袋を配付いたしますので、被せる等の処置をして防水処理を必ず施してください。雨による故障は、保険の対象外となりますので、ご注意ください(修理代等は各企画団体の自己負担となります)。

万一、水に濡れてしまった場合はただちに使用を中止して、電源を切ってプラグを抜き、雑巾で水を拭き取り最寄りの案内所までご連絡ください。

看板

看板返却

学実委から貸し出した各種看板を、以下の時間・場所で返却してください。

日時	11月5日(土)19:00~20:30
	11月6日(日)17:00~20:30
場所	中央図書館下通路(機材センター横)



ベニヤ板と角材

未使用または縦横 90cm 以上のベニヤ板(装飾によって木目が見えなくなっていないもの)と 1m 以上残っている角材は上記の時間・場所で回収いたします。

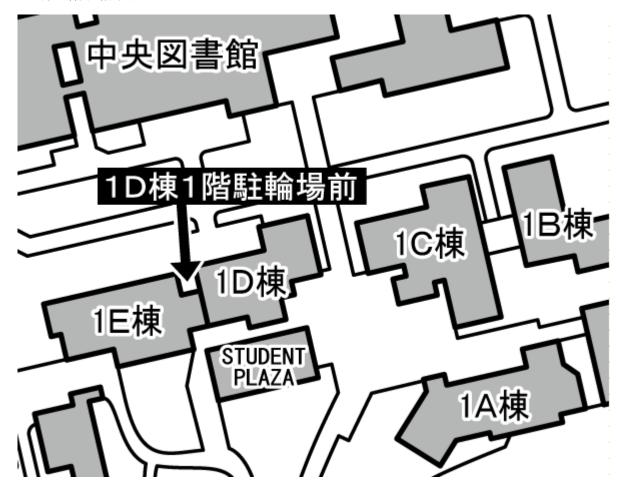
看板の保護

学実委から企画団体に貸し出した大・細・小・自立式の各種看板には、貸出の際に一緒に配付されたビニールを巻き、だるま画鋲でとめ、保護していただきます。だるま画鋲は配付いたしませんので、各企画団体でご用意ください。

レンタル物品

貸出·返却場所

1D 棟 1 階駐輪場前



貸出

貸出日時

11月4日(金) 12:00~

貸出時の混乱を避けるため、企画団体ごとに受付時間を指定させていただきます。詳細は第7回企団連で配付いたします「レンタル物品受け渡し票」をご覧ください。

貸出の手順

- ① 第7回企団連で配付する「レンタル物品受け渡し票」を持って、以上の場所で受付を済ませる
- ② 学実委の指示に従ってチェックを受け、物品を受け取る ※ その際、付属品をよく確認する

貸出に関する注意

- □ 雨天時でも予定通り貸出を行う。
 - ※ その際、物品が雨に濡れないように保護する
- □ レンタル物品を受け取ったら、できる限り早く物品が問題なく使用できることを確認し、問題があれば学実委へ連絡する
 - ※ 万一、貸出時から壊れていた場合でも、学実委への連絡が企画終了後になると企画団体の 責任で弁償等の補償を行ってもらうことがある
- □ 冷蔵庫や鉄板焼機等、1人では運ぶことが困難な物品もあるので、**必ず一度に全ての物品を運べる人数で向かう**
- □ 物品の使用方法の説明があるので、その物品を扱う人は必ず行く
- □ 貸出時の混乱を避けるため、必ず指定された時間帯に物品を受け取る
- □ 受付には、1企画団体につき1人で並ぶ

返却

返却日時

11月6日(日) 17:00~21:00

途中返却をしたい場合

11月5日(土)19:00~20:30

【対象】すでに全日程を終えており、どうしても保管できないものがある企画団体

※ 返却場所・返却前のチェック・返却の手順は通常の返却と同様

返却の手順

- ① 返却場所で学実委に受け渡し票を見せ、受付を済ませる
- ② 部品のチェックを受ける 使用中に破損・紛失等があった場合、返却時にその旨を伝える

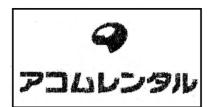
返却上の注意

- □ 返却時間外の対応は行わない
- □ 借りている物品を一度に持って行く
- □ 貸出時と同じ状態で(付属品も全て)返却する
- □ 原則として、一度回収した物品の再貸出は行わない
- □ 調理器具等は必ず汚れ(焦げ付け・油汚れ・残飯等)を落とす
 - ※ 汚れがひどい場合、洗い直してから持ってきてもらうことがある

取り扱い上の注意

物品によっては細かい付属品があるので紛失しないように注意してください。また、夜間は盗難 防止のためレンタル物品は放置しないようにしてください。

山王スペース&レンタル株式会社(旧アコムレンタル)のレンタル物品とそれ以外の学実委からの貸出物品とを区別するため、レンタル物品の見えやすい位置に以下のようなシールを貼っています。また企画識別用に、企画番号を書いたビニールテープも貼っています。これらのシールは絶対に剥がさないでください。



山王 スペース&レンタル

トラブル時の対処手順

当日、破損・紛失や調子が悪い、使い方が分からない等の問題がございましたら、以下の手順に 従って対処してください。

- ① ガスを扱っている場合、ガスの元栓を閉める 電気を使っている場合、電源を切り、プラグを抜く
- ② レンタル物品にトラブルがあったことを最寄りの案内所まで連絡する
- ③ 業者から連絡が来るか、担当が向かうので指示に従う 連絡を受けた際、**企画番号と企画責任者の名前を伝える**

業者が電話で解決できないと判断した場合、あらかじめ用意してある予備を使用していただきます(ただし、予備には限りがあります)。その際、担当が企画実施場所に伺い、問題のあった物品と予備を取り替えます。予備がない場合、業者に新しく物品を持って来ていただく等の対処をいたします。

その他

レンタル物品の取り扱いについて何か質問がある場合やレンタル物品が故障した場合、案内所までお越しください。**代金回収等の対応は、当日は受け付けておりません**。

緊急時対応

地震・火災・食中毒・事故等のトラブルが発生した場合、以下の方法で対処してください。**なお、いずれの場合もただちに最寄りの案内所もしくは巡回中の実行委員にご報告ください**。

災害

地震

地震が発生した場合ただちに火を止め、ガスの元栓を閉め、各自で身の安全を確保してください。揺れが収まった後、学実委が再開可能と判断した場合、案内所からの放送・Twitter・メール等で再開可能の旨をお伝えいたします。避難が必要と判断した場合、実行委員及び大学職員が誘導を行いますので、指示に従って避難してください。

火災

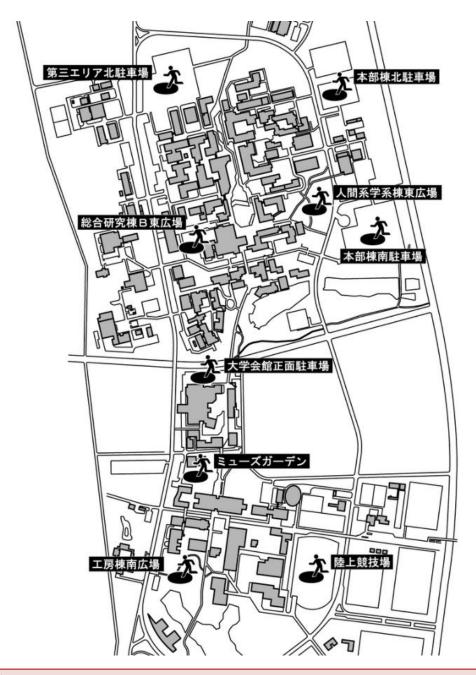
消防を要請する必要がない程度の規模の場合、周囲の人と協力し消火活動を行ってください。 消火活動を行う際は企画実施場所の近くにある消火器をご使用ください。

火がテントに燃え移る等大規模な火災の場合、身の安全を優先し速やかにその場から離れて、 消防車を要請してください。周囲で火災が発生した場合、ただちに火を止め、ガスの元栓を閉め、 二次災害が発生しないように努めてください。

避難場所

第三エリア北駐車場・本部棟北側駐車場・人間系学系棟東広場・総合研究棟 B 東広場・第一エリア東駐車場・大学会館正面駐車場・ミューズガーデン・工房棟南広場・陸上競技場(次ページ地図参照)

※ 第三エリア北側駐車場・本部棟北側駐車場は本祭 2 日目 20:00~20:40 の間は花火開催のため、避難場所として使用することができない



事故

■食中毒を起こした疑いがある企画

ただちに調理及び調理品の販売を中止し、現状維持を行ってください。学実委から許可が下りた後、調理・販売を再開することができます。保健所の指示に従い、調理品をすべて廃棄していただく等の対応をしていただく場合がございます。

傷病者

可能な限り応急処置を行ってください。各案内所に救急キットを常備してありますので、必要に応じてご利用ください。症状が重度で救急車が必要な場合、すぐに救急車を要請してください。

学園祭期間中は学内の保健管理センターに緊急時対応を依頼しておりますので、自力で歩ける場合、保健管理センターへ移動することも可能です。

企画終了時

企画終了時に用いるチェックシート等

教室の解錠・施錠

学園祭期間中、屋内実施企画が使用する教室の解錠は 8:00、施錠は 21:00 ですが、以下の通りこれよりも早く解錠・施錠を行うことができます。

早期解錠

教室の解錠は通常 8:00 ですが、**事前に申請を行った企画のみ** 7:00 に解錠することができます。詳 しい申請の方法等は第 3 回企団連の資料をご覧ください。

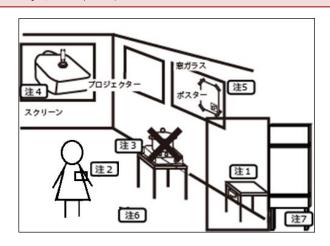
早期施錠

通常の施錠は 21:00 ですが、準備日と本祭 1 日目のみこれより早い時間に施錠を行うことができます。施錠を行うのは 18:00 と 19:30 の 2 回で、早期施錠を希望する場合、この時間までに企画を終了し、案内所で終了報告を行ってください。早期施錠は事前に申請する必要はありませんので、終了報告の際に申請してください。

企画実施・終了時の チェックポイント

学園祭を安全に運営するために、学実委では以下の基準を設けております。企画運営中・終了時には必ず確認していただくようお願いいたします。

企画実施時におけるチェックポイント



- 注1 企画登録証を見やすいところに掲示している
- 注2 調理を行う者が調理者 ID カードを胸の位置につける
- 注3 火気を使用しない
- 注4 申請外の機材・電力を使用しない
- 注5 ポスター等の掲示物を正しく貼る
- 注6 教室を整理・整頓して利用する
- 注7 看板を正しく設置する

注意

貴重品の取扱いについて、学実委では一切責任を負いませんのでご了承ください。やむを得ず、 展示品や大きな機材等を企画実施場所に残しておく場合は、警備員が施錠するまで教室でお待ち ください。

マジックやペンキ等の使用に注意を払い、教室を汚さないようにしてください。

黒板を使用した場合は、黒板消しで文字等を消してから雑巾で粉を拭き取り、黒板消しも綺麗にしてください。

電エドラムで他の教室から電気を引いた場合は、コンセントを抜いた上で、コードをしっかり 巻いて企画実施場所に置いてください。

企画終了(中断)時のチェックポイント

企画終了とは翌日以降企画を行わない場合を、企画中断とは翌日以降も企画を行う場合を指します。学実委が企画実施終了時刻に終了勧告を、企画撤収完了時刻に終了確認を行います。企画団体に行っていただく手順は以下の通りになります。

- ① 企画実施終了
- ② 後片付け
- ③ 各日、最寄りの案内所に行き、企画終了(中断)チェックシート(巻末を参照)を提出
- ④ 企画撤収完了

企画終了チェックシート

企画が完全に終了する企画団体用(11月 日)

|--|

企画実施人数 人

本日で実施を完全に終了する企画団体は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄		
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない		
エコ食器	余ったエコ食器を調理センター(1E 棟 2 階学生 控室)まで持っていった	OK・使用していない		
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK		
レンタル物品	全て1D棟1階駐輪場前に返却した	OK・使用していない		
机・椅子	全て元の教室に返却した	OK・使用していない		
物品	未使用、または縦横 90cm 以上のベニヤ板と 1m 以上残っている角材を中央図書館下通路に返 却した	OK・使用していない		
借用調理器具	全て調理センターに返却した	OK・使用していない		
屋外のみ				
電気	電球・電球コードは案内所に返却した	OK・使用していない		
テント	テント集積所に返却した	OK・使用していない		
火気	ガスボンベ・コンロ・空気調節器・ブロック・断熱材・ホースバンドは全てガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない		
屋内のみ				
機材	全て中央図書館下倉庫に返却した	OK・使用していない		
教室	教室を元の状態に戻した	OK・使用していない		

企画中断チェックシート

翌日も企画を行う企画団体用(11月 日)

企画番号 企画名

企画実施人数 人

明日も企画を実施する場合は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄		
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない		
食品	全ての食品・飲料・調味料を持ち帰った	OK・使用していない		
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK		
物品	未使用、または縦横 90cm のベニヤ板と 1m 以上残っている角材を中央図書館下通路に返却した	OK・使用していない		
備品	机・椅子、コンロ、レンタル物品等の全ての備品をテント or 教室内にしまった	OK・使用していない		
屋外のみ				
電気	テントを最後に離れる場合、電球は案内所に返却した	OK・使用していない		
火気	ガスボンベをガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない		
テント	テントの脚を折りたんだ or 外した	OK・使用していない		
屋内のみ				
教室	教室をきれいに清掃した	OK・使用していない		

企画中断チェックシート

翌日も企画を行う企画団体用(11月 日)

企画番号 企画名

企画実施人数 人

明日も企画を実施する場合は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄		
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない		
食品	全ての食品・飲料・調味料を持ち帰った	OK・使用していない		
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK		
物品	未使用、または縦横 90cm のベニヤ板と 1m 以上残っている角材を中央図書館下通路に返却した	OK・使用していない		
備品	机・椅子、コンロ、レンタル物品等の全ての備品をテント or 教室内にしまった	OK・使用していない		
屋外のみ				
電気	テントを最後に離れる場合、電球は案内所に返却した	OK・使用していない		
火気	ガスボンベをガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない		
テント	テントの脚を折りたんだ or 外した	OK・使用していない		
屋内のみ				
教室	教室をきれいに清掃した	OK・使用していない		